

「北アルプス・槍ヶ岳C」 F40 / 1976年

富岡 惣一郎 雪に魅せられて

2023年7月22日(土)～11月27日(月)

休館日 ■ 7/26(水)・8/2(水)・8/23(水)・8/30(水)・9/6(水)・9/13(水)・9/20(水)・9/27(水)・9/28(水)・11/15(水)・11/22(水)

開館時間 ■ 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 ■ 一般 500円 (400円) 小・中・高校生 250円 (200円) ※ () 内は団体20名様以上

南魚沼市民招待日 ■ 毎月8の付く日 (8日・18日・28日)

同時開催 中井菜央写真展 一雪からはじまるー 2023年9月29日(金)～11月27日(月)

南魚沼市

トミオカホワイト美術館

Tomiooka White Art Museum

〒949-7124 新潟県南魚沼市上薬師堂142

TEL.025-775-3646

(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社



富岡惣一郎 雪に魅せられて

白と黒の世界に没入し、それを生涯の仕事とした富岡惣一郎は、自身の精神的根拠について、こう語っています。

“私の「白の世界」とは、私の雪国に対する望郷の精神がベースにあって、雪国の旅、巡礼を通して、白の不思議な美を発見し表現することでした。

私は雪深い越後に生まれ育ちました。

私が雪の絵「白の世界」に一生を賭けるようになったのも、幼少期をこの雪の中で遊び、雪景色を、白の世界を見て育ったことが大きく影響しています。”

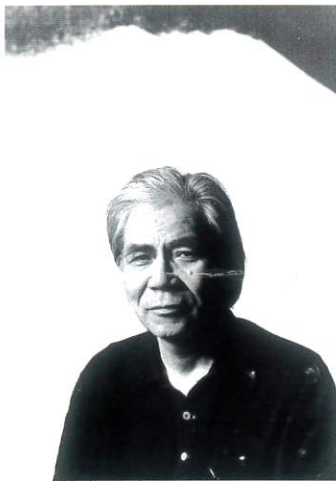
故郷の原風景は心に刻まれ、白く美しい雪を表現するために“トミオカホワイト”と呼ばれる独自の白油絵の具を生み出し、雪面を描くための描画道具や技法を考案しました。また、空からの取材方法（バズアイ）により、多角的な視点から雪国を観照しています。

本展では、初期の抽象作品から日本の雪国を地上や上空から取材し描いた山や川、流水などを中心に、晩年のモチーフ、水・風・雲を表した作品を年代順に辿ります。

白を追求し、独創的に表現されたトミオカホワイトの世界をどうぞご覧ください。

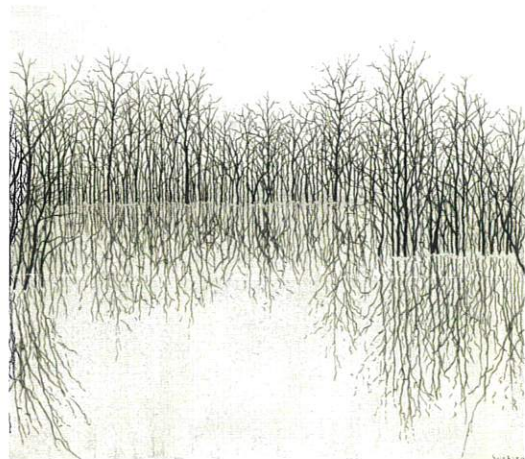


「雪・最上川B」 F60 / 1981年



富岡惣一郎 略歴

- 1922 新潟県高田(現上越市)に生まれる
- 1953 第17回新制作展 入選
- 1961 第25回新制作展 新作家賞受賞
- 1962 現代日本美術展 第1回コンクール賞受賞
第26回新制作展 協会賞受賞
- 1963 サンパウロ国際ビエンナーレ展
近代美術館賞受賞
- 1965 三菱化成工業退社 ～72年ニューヨーク居住
- 1984 東郷青児美術館大賞受賞
- 1989 日本政府専用機内壁画デザインに作品4点採用
- 1990 トミオカホワイト美術館開館
- 1994 没 享年72歳



「尾岱沼夕景」 F10 / 1974年

同時開催

中井菜央写真展

—雪からはじまる—

【会期】 2023年9月29日(金)～11月27日(月)

【会場】 南魚沼市トミオカホワイト美術館・鈴木牧之記念館

滋賀県出身の中井菜央が、新潟の湿った重い雪が作り出す風景や人々の生活に惹かれ、雪国に身を置き撮影した作品を展示します。

会期中は、富岡惣一郎と中井菜央が表現する「雪」をご堪能いただけます。



- 関越自動車道六日町ICから車 …… 15分
大和スマートICから車 …… 18分
- 上越新幹線浦佐駅からタクシー …… 20分
- 上越線五日町駅からタクシー …… 10分
(上越新幹線越後蒲沢駅より在来線乗り換え下り方面)
- 上越線六日町駅からバス …… 20分
(山口行きまたは八海山スキー場行き乗車、上薬師堂下車3分)

雪文化3館

- 十日町市博物館
- 鈴木牧之記念館
- 南魚沼市トミオカホワイト美術館

スタンプラリー開催中!

富岡惣一郎
中井菜央
雪に魅せられて
20% OFF
(有効期間)
2023年 11月27日(月)
まで